

第3回空家等対策協議会 議事要旨

日 時： 令和6年10月21日（月） 午後2時00分～3時20分

場 所： 可児市庁舎 5階第2委員会室

出席者： 【委員】11名

会長	亀井 栄治
会長職務代理者	加藤 幸治
	松尾 和樹
	山田 貢司
	柴田 実
	山本 学
	田原 達也
	三宅 雅人
	加納 克彦
	坂井 秀機
	只腰 篤樹（富田成輝代理）
欠席者：	大橋 伸夫
事務局：	早川 岳宏
	前田 茂宏
	渡邊 恵里香
関係部局：	土田 英雅
	太田 武則
	今井 亨紀

1. あいさつ

亀井会長があいさつを行った。

2. 協議事項（1）可児市空家等対策計画【第3期】最終案について

・第1章 計画の概要について

第2章 空家等の現状と課題について

意見なし

・第3章 方針1 空家等の実態把握

意見なし

・第3章 方針2 空家等に対する相談への対応

会 長：前回から図を変更したか。

事務局：そのとおり。

・第3章 方針3 空家等の適切な管理の促進

会 長：若い世代を対象に啓発を行うと書いてあるが、どんなことを考えているのか

事務局：特に具体的には決まっていない。

会 長：案がないのであれば、「目指します」にしておいた方がいい。

事務局：訂正する。

・第3章 方針4 空家等の利活用の促進

意見なし

・第3章 方針5 跡地等の利活用の促進

会 長：固定資産税の免除を削除しているが、これは税部局と話し合った結果なのか。

事務局：庁議等にはかり、市の方針として削除するものである。

会 長：分かった。

・第3章 方針6 管理不全空家等及び特定空家等の対策、

意見なし

2. 協議事項（2）可児市空家等対策計画【第3期】概要版（原案）について

会 長：概要版をどこかに出す予定はあるのか。

事務局：特にはないが、ホームページに公開する。

委 員：第2章に「苦情」という文言があるが、「通報」に訂正するか。

事務局：訂正する。

その他、可児市の現状について以下の話があった。

委員：農地をつぶしてミニ開発で家が建っている一方で、団地はどんどん空家が増えている。どうしてか

委員：空家を壊して立て替えるのは難しいからではないか

委員：駅から歩ける範囲の更地より、駅から遠い農地が売れるのは何故か

委員：丘陵地は売れない。最近は農地をつぶして平屋の家を建てるのも増えている。

建築指導課長：ミニ開発が多いが、無秩序にやっているわけではない。子育て定住の関係で駅や商業区から近いところを分析し、ミニ開発を進めている。

委員：空家に「資産」という位置づけがない。資産の最大化という表現を使っても面白いのではないか

会長：市の施策として入れるのは厳しい

委員：みんな空家に価値があると思い、買った時の値段で売れないなら手放さない。

委員：団地はどこも現在苦勞しており、方針を立てて資金を集めないと、現状打破は厳しい。個人の空家を変えるのではなく、区画として、団地として何をしていくかになってくる。

委員：市民や地元がアイデアを持っているかもしれない。それを市がアンケートとかで吸い上げられると良い。

委員：この計画も「市民の方と一緒に空家問題を考える」というスタンスで出せると良い